

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
保育・教職実践演習 (幼稚園)	2	後期	演習	2	中池順子
○ 授業の到達目標及びテーマ (1) 教育に対する使命感や情熱を持ち、子どもから学び、共に成長しようとする姿勢を身につける。 (2) 教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な行動をとることができる。 (3) 子どもに対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。 (4) 保育者として必要な知識や技能を身につける。					
○ 授業の概要 この科目は、これまで学んだことを確認しながら、現地調査（フィールドワーク）、ロールプレイング・事例研究・グループ討議・ICTを活用した活動等の取り組みを通して、保育者としての資質向上と自己の保育観の確立を目指す。					
○ 授業計画 第1回：オリエンテーション 本科目の目的と授業計画について理解する 【事前学修】シラバスを確認して授業の概要を理解する 【事後学修】本科目の目的・内容を理解し、授業計画の流れを把握する 第2回：近年の子どもを取りまく社会状況について調べる 貧困、少子化、待機児童、発達の子になる子どもへの支援他について考える 【事前学修】保育・幼児教育の抱える問題点について調べ学習をする 【事後学修】授業で取り扱った内容をまとめる 第3回：絵本ブックトーク ゲストティーチャー濱野留美子（図書司書） 自分が薦めたい絵本を選書し、それ以外の様々な絵本に関心を持ち読んでみる 【事前学修】自分が薦めたい絵本を選んでおく 【事後学修】他の学生の薦める絵本を読み、感想をまとめる 第4回：保育・幼児教育の表現活動①（打楽器の特徴・奏法を知る） 【事前学修】打楽器の名前、特徴について調べ学習を行う 【事後学修】学んだ打楽器についてまとめる 第5回：保育・幼児教育の表現活動②（グループごとに打楽器を使った表現活動を行う） 【事前学修】担当する打楽器の練習を行う 【事後学修】発表について、評価と感想をまとめる 第6回：壁面製作の基礎 ゲストティーチャー持留優実（附属幼稚園主任教諭） 【事前学修】製作に必要な資料、材料をそろえる 【事後学修】次週の発表に向けて練習をする 第7回：季節の壁面製作①（春夏秋冬から一つ制作） 【事前学修】自分の作りたい壁面について考えておく 【事後学修】壁面製作を行う 第8回：季節の壁面製作②作品を完成させる 【事前学修】作りたい壁面製作について材料を準備する 【事後学修】壁面製作作品を完成させる 第9回：フラワーキャンドル製作① ゲストティーチャー丸田多賀美 フラワーキャンドルづくりに必要な材料の下準備の仕方、注意点を理解し、子ども達と安全で楽しい製作体験について学ぶ 【事前学修】好きな色のクレヨン、自分の製作したいイメージの資料について用意する					

<p>【事後学習】授業で取り扱った内容、プリントを見直しノートなどにまとめる</p> <p>第10回：フラワーキャンドル製作② ゲストティーチャー丸田多賀美 前回の授業内容を踏まえ、自分のイメージするキャンドルを製作する また、子どもへの働きかけ、安全確認、片付け、持ち帰り方について学ぶ</p> <p>【事前学習】前回のプリント、持ち帰り用のプラスチックカップ、ビニール袋、自分の製作したいイメージの資料について用意する</p> <p>【事後学習】授業で取り扱った内容、プリントを見直し、ノート等にまとめる</p> <p>第11回：社会に出てからのビジネス文書について理解する ゲストティーチャー有岡由香 【事前学修】公文書の書き方について調べ学習を行う 【事後学修】現場を想定したビジネス文書を作成する</p> <p>第12回：ビジネス文書作成を実践する ゲストティーチャー有岡由香 【事前学習】メールの書き方やマナーについて調べ学習を行う 【事後学習】現場を想定したビジネスメール等を作成する</p> <p>第13回：コミュニケーションワーク ゲストティーチャー伊達幸博 ブラインドワークを通して、人の気持ちに寄り添った言葉かけとは何かを学ぶ 【事前学習】対人支援職に求められるコミュニケーションとはどういうものか調べ学習を行う 【事後学習】演習を通じて感じた内容をどのように自分たちの現場に落とし込むのか考察する</p> <p>第14回：チームビルディング ゲストティーチャー伊達幸博 マッシュマロチャレンジを通じて、現場ではチームワークと合意形成の意義を学ぶ 【事前学修】合意形成とは何かについて調べ学習を行う 【事後学修】演習を通じて感じた内容をどのように自分たちの現場に落とし込むのか考察する</p> <p>第15回：望ましい保育者とは（まとめ） 【事前学習】望ましい保育者について自分の考えをまとめる 【事後学習】保育者に求められる具体的な資質について、全体を振り返りながらまとめる</p>
<p>○ テキスト 必要に応じて資料を配布する</p>
<p>○ 参考書・参考資料等 日本教育新聞（日本教育新聞社） 「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省.フレーベル館 「保育所保育指針解説」（最新版）文部科学省.フレーベル館 「幼保連携認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省</p>
<p>○ 学生に対する評価 全授業を通じた学びの過程（授業への参加態度、グループ活動、振り返りシート）40%、 レポート30%、製作物（作品）30%を総合的に評価する。</p>